



# 『保育現場における感染症の知識と対応』

2019年改訂版  
に対応!

「保育所における感染症対策ガイドライン(2018年改訂版)」  
「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン(2019年改訂版)」対応

## 2019年版の特長

- 最新の「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン(2019年改訂版)」を踏まえて、保育所における**アレルギー対応の基本原則**をわかりやすく解説しました!
- 「保育所における感染症対策ガイドライン(2018年改訂版)」を踏まえて内容を再構成し、現場の保育士が活用しやすいようにわかりやすく解説しました!

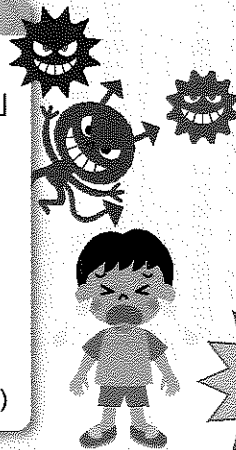
## 主な項目

- ① 保育現場における健康と安全
- ② 「保育所における感染症対策ガイドライン(2018年改訂版)」のポイント
- ③ 保育現場における感染症の基礎知識
- ④ 保育現場における主な感染症の対応
- ⑤ その他保育保健で大切なこと

【保育現場における感染症の対応 Q&A】

【資料編】

保育所における感染症対策ガイドライン(2018年改訂版)  
保育所におけるアレルギー対応ガイドライン(2019年改訂版)



保育現場における  
感染症の知識と対応

【保育所における感染症対策ガイドライン(2018年改訂版)】  
【保育所におけるアレルギー対応ガイドライン(2019年改訂版)】対応

浜町小児科医院 医師  
遠藤 郁夫

アレルギーを  
もつ子どもを  
預かるときの  
注意点は?

感染症が  
発生したら  
どうする!?

日常の感染症  
予防は何を  
すればいい!?

園医・  
看護職・  
保健所との  
連携って!?

著者：遠藤 郁夫 氏  
(浜町小児科医院 医師/日本保育保健協議会 前会長)  
発行：社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国保育協議会  
定価：1,000円(税込・送料別)  
体裁：B5判226ページ

※書店での販売はございません。全国保育協議会関係者限定での販売です。

# 『保育現場における感染症の知識と対応』

「保育所における感染症対策ガイドライン(2018年改訂版)」  
「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン(2019年改訂版)」対応

## 購入申込 ➡ FAX. 042-392-5305

※購入申込先は、全国保育協議会が販売を委託するトルルです。本用紙をそのままFAXしてお申込みください。

注冊数	冊	お申込み日	年 月 日
送付先 (連絡先) 住所等	〒 - 住所 施設名	担当者名	TEL. FAX.

※書籍発送時に請求書をお送りしますので、所定の口座にお振込みください。お振込み手数料はご購入者負担となります。送料の詳細はトルルホームページ (<http://www.troll-store.com/>) でご確認ください。

内容に関するお問い合わせ：全国保育協議会 事務局 〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル 4階  
TEL. 03-3581-6503 FAX. 03-3581-6509 E-MAIL: zenhokyo@shakyo.or.jp

購入に関するお問い合わせ：トルル 〒189-0022 東京都東村山市野口町 1-11-4  
TEL. 042-392-5304 FAX. 042-392-5305

## 保育現場における感染症の知識と対応

### 「保育所における感染症対策ガイドライン (2018年改訂版)」

### 「保育所におけるアレルギーマルチ対応ガイドライン (2019年改訂版)」対応

## 目次

### contents

1

### これまでの保育保健のあゆみ 4

1. 平成20年度以前の保育所の保健対応
2. 「保育所保育指針」における健康と安全
3. 感染症対策
4. アレルギーマルチ対応
5. 食育の対応
6. 事故防止・安全対策

2

### 「保育所における感染症対策ガイドライン (2018年改訂版)」のポイント 11

1. 平成28年度「保育所における感染症対策に関する研究」を踏まえ、ガイドライン改訂に着手
2. 「保育所における感染症対策ガイドライン (2018年改訂版)」のポイント

3

### 保育現場における感染症の基礎知識 13

1. 感染症の三大要因
2. 感染症予防の原則
3. 感染症対策における乳幼児の特徴
4. 感染経路と保育現場における予防対策
5. 感受性対策 (予防接種等)
6. 保育環境および園の衛生管理

4

### 保育現場における主な感染症の対応 21

1. 感染症の疑いのある子どもへの対応
2. 保育現場でとくに注意すべき感染症

5

### その他保育保健で大切なこと 26

1. 事故防止・安全対策
2. アレルギーマルチ対応
3. 地域との連携の重要性

### 保育現場における感染症の対応Q&A 31

### 資料編 37

1. 「保育所における感染症対策ガイドライン (2018年改訂版)」 37
2. 「保育所におけるアレルギーマルチ対応ガイドライン (2019年改訂版)」 137

## 1 これまでの保育保健のあゆみ

### 1. 平成20年度以前の保育所の保健対応

平成20年3月、保育所保育指針が改定されました。それまでは、保育所における保健(以下、「保育保健」という)の問題は、すべて“学校保健法に準じて対応する”とされてきました。3歳未満児を多数預かる保育所の保健に関しては、学齢児童を主な対象とする学校保健法(現 学校保健安全法)では、十分に対処できない問題が山積しており、長い間、保育所の利用児を対象とした“保育保健法”の制定が待ち望まれていました。

平成20年に改定された保育所保育指針では、第5章「健康及び安全」の項が設けられ、保育保健へ取り組む園内の体制から地域との連携まで言及されており、まさに保育保健が学校保健から独立し、第一歩を踏み出す礎となりました。

【コラム】 保育保健の質の向上をめざす、国の主な動き

平成20年3月 改定「保育所保育指針」を告示、平成21年4月より適用

平成21年8月 「保育所における感染症対策ガイドライン」を発出

# 保育現場における感染症の対応 Q&A

## 1. 保育保健 (総論)

Q1 保育保健とは何ですか。



平成20年に改定された「保育所保育指針」により、保育所における保健への取り組みが詳細に示され、これまでもすべて学校保健法に準じていた対応が、大きく変わりました。

そこで、本書では学校保健から独立した保育所における保健との意味で、“保